



杉並区立杉森中学校

学校だより第354号

平成27年4月30日

平成27年度 第1号

「自主・自律」

校長 山内 清一



皆様、はじめまして。このたび、4月1日付けで杉森中学校の校長に着任しました山内清一です。この3月までは、同じ区内の高井戸中学校で副校長として勤務しておりました。区内の学校での勤務は3校目ですが、学校が違えば、地域も違うので、はじめは戸惑いもありました。しかしながら、始業式で初めて2・3年生に出会い、入学式での1年生の立派な態度を見て安心することができました。微力ではございますが、生徒、教職員そして保護者及び地域の皆様と力を合わせ、より良い杉森中学校を目指し、学校経営に尽力いたしますので、どうかよろしくお願い申し上げます。

平成27年度、杉森中学校は、112名の新入生を迎え、10学級、全校生徒数348名で新学期をスタートしました。今年度も「お互いを思いやり、いつも明るく活気のある学校」を目指します。本校の伝統である「自由と責任」を合言葉に、生徒たちが主体的に活動できる教育活動を教職員が一つとなって展開したいと考えています。また、今年度の重点目標は「自主・自律」です。すべての教育活動を通して、自己肯定感や他者への思いやりを育み、自らが進んで考え判断し、誠実に実行できる力を付けさせるために、「自主的・自律的」に行動できることを生徒たちの目標としていきます。

今年度初めての全校朝礼で、「自主・自律」についての話をしました。「中学生だから、自分で考え判断して実行するのは、当然のこと」と言われますが、自分の今までの行動を振り返り、「まわりの人の言動に流されてしまう自分」「物事を深く考えないで行動してしまう自分」「他の人に責任を押しつけてしまう自分」がいなかったか、考えてもらいました。そして、新年度を新たなスタートとして、自分で判断すべきことは、自分で考え、自分の意志で決定し、自分で責任をもつという経験を積み重ねていくことが大切であると続けました。

杉森中学校には、地域運営学校としての特色であるESS（イングリッシュ・サマースクール）・朝読書・学校支援本部と連携した読み聞かせ・土曜授業での英語をコミュニケーションツールとした国際交流や異文化理解など素晴らしい取り組みが数多くあります。今年度は、生徒たちに「判断・実行・責任」をキーワードとした「自主・自律」ということを意識させ、良き伝統を守りながらも、さらに深めていき、新しい風を送り込み、杉森中学校を前進させていきたいと思っています。